

2024年度

オンライン研修会

一般社団法人 公認心理師の会®

Japanese Society of Certified Public Psychologist

被害者支援研修

後援 警察庁

公益社団法人 日本心理学会

公認心理師養成大学教員連絡協議会（公大協）

◆研修Ⅰ 被害者支援に関する基本的知識と連携

2025年1月11日（土）9:00～12:00

講師：相澤 雅彦（NPO法人World Open Heart）・齋藤 梓（上智大学）

◆研修Ⅱ 被害者支援におけるアセスメント

2025年1月12日（金）～3月28日（金）オンデマンド配信（2022年度の研修の再配信）

講師：飛鳥井 望（医療法人社団 青山会 青木病院）

◆研修Ⅲ 悲嘆と犯罪被害者遺族の対応（被害特有の問題への対応）

2025年2月2日（日）9:00～12:00

講師：伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）

鶴田 信子（被害者支援都民センター）

◆研修Ⅳ 被害者支援への心理学的介入（精神症状に対する対応）

2025年2月23日（日）13:00～16:00

講師：伊藤 大輔（兵庫教育大学）・齋藤 梓（上智大学）

【参加方法】

Zoomによるライブ配信を3時間行います。登録者にはZoom URLをお伝えします。
質疑応答が可能。参加希望の方は、ライブ配信7日前までに登録ください。

4つの研修は、
次年度以降も実施
予定です。ニーズ
に合う研修を1つ
受講頂ける方も
歓迎します。

【参加費】 1ワークショップにつき 会員4,000円 非会員6,000円

会員以外の方と公認心理師以外の方も参加を歓迎いたします

事前予約が必要です 申し込みはホームページをごらんください

ご予約
お問い合わせ

一般社団法人 公認心理師の会 事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル
公益社団法人日本心理学会 JPASS事務局内
ホームページ <https://cpp-network.com/index.html>



● 被害者支援研修

「第4次犯罪被害者等基本計画（令和3年3月閣議決定）」において、初めて「公認心理師」が位置づけられることになりました。具体的には、「犯罪被害者等に関する専門的な知識・技能を有する公認心理師の養成及び研修の実施を促進する」ことが文言として盛り込まれ、公認心理師に対する期待が高まっています。

そして、これまでの我が国の被害者支援における実態として、その支援内容や方法の適切性についてエビデンスが得られているものが少ないことが課題として指摘されてきました。そのため、本領域においても、公認心理師には、エビデンスに基づいた被害者支援を提供することが求められていると言えます。

そこで、公認心理師の会では、改めて、エビデンスに基づく犯罪被害者支援のために必要なコンピテンスを整理し、その枠組みをベースに、体系化された4つの研修を昨年度に引き続き実施いたします。

研修名	到達目標	主な研修内容（予定）
【研修Ⅰ】 被害者支援に関する基本的知識と連携	①被害者支援における基本的な知識や態度が身につけて、二次的被害を与えず対応できる。	1. 倫理と態度 2. ト라우マ反応・悲嘆反応と二次受傷 3. 刑事手続の知識や関連機関知識 4. 基本的対応と刑事手続きを踏まえた対応、二次的被害 5. 演習：事例検討、グループディスカッション、質疑応答など
【研修Ⅱ】 被害者支援におけるアセスメント	①被害者の状態をアセスメントし、心理教育をしながら今後の支援方針を検討できる。 ②被害者の状態を踏まえて、必要な機関への紹介ができる。	1. ト라우マ反応とPTSD、複雑性PTSD 2. 悲嘆反応と遷延性悲嘆・複雑性悲嘆 3. 被害者のアセスメントにおけるポイント 4. アセスメントと心理教育の活用 5. 演習：事例検討、グループディスカッション、質疑応答など
【研修Ⅲ】 被害者支援への心理学的介入（悲嘆と犯罪被害者遺族の対応）	①被害種別や年齢等に応じた特徴を理解し、対応できる。 ②現実的な介入について提案したり、他機関と連携ができる。	1. 性犯罪被害・性暴力被害の心理学的介入 2. 子どもの被害の心理学的介入 3. 被害者の家族への心理学的介入 4. 遺族への心理学的介入 5. 演習：事例検討、グループディスカッション、質疑応答など
【研修Ⅳ】 被害者支援への心理学的介入（精神症状に対する対応）	①エビデンスのあるトラウマに対する心理療法が理解できる。 ②心理教育、リラクゼーション、実生活内曝露などを提供することができる。	1. 認知行動理論、ストレス理論の基礎知識 2. エビデンスのあるトラウマに対する心理療法 3. 心理教育、リラクゼーションの理論と実践 4. エクスポーチャーの理論と実践 5. 演習：事例検討、グループディスカッション、質疑応答など

※4つの研修を受講することによって、エビデンスに基づいた被害者支援のために必要なコンピテンスを一通り学ぶことができるように体系化されています。

※本研修は、次年度以降も実施する予定です。ご自身のニーズに合う研修を1つ受講頂ける方も、参加を歓迎いたします。

研修の内容や講師紹介は Webサイトをご覧ください。

https://cpp-network.com/higaisya_kensyu/



【参加に関する注意事項】

・2024年度の会員登録が完了して年会費を支払った方のみ会員参加費となります。

会員登録途中の方や、年会費未納の方は、非会員参加費となります。

「一般の方」として参加登録をお願いいたします。

これを機に入会をお勧めします（年会費5000円、入会金なし、入会特典多数）。3つのワークショップに参加すれば元が取れます。

・先着順に受け付けます。定員に達し次第、受付を終了します。

・お支払いいただいた参加費は返金できません。

・参加予約が完了すると、JPASSマイページの「イベント参加履歴」で参加のための情報（資料・視聴用URL等）が確認できます。

・メールでも追って案内が届きます。

・配付資料や映像資料の無断での録画・転送・転用は法律違反となりますので厳禁といたします。

遵守事項に合意した方だけ、その後のご連絡を差し上げます。

・携帯キャリアメールアドレスは運営事務局からのご案内メールが届きづらいため、PCメールアドレスをご登録いただきますようお願い申し上げます。（Gmail、Yahoo!メール可）

【ライブ配信に関する注意事項】

・安定した電波状況のもとでご参加ください。電波状況によるトラブルには責任を負えないことをご了承ください。

・不測の事態などで配信が途切れることなどもありえますがご了承ください。